



「住民税1%町民予算枠制度」

平成30年度実施事業が採択されました

住民参画と協働のまちづくりを推進するため、皆さんからの「アイデア」や「想い」をカタチにする仕組みが「住民税1%町民予算枠制度」です。6年目になる今年も「熱い想い」と「創意工夫」あふれる企画提案を多数いただきました。

審査委員会による書類審査と9月9日に提案者・企画団体も参加し開催した公開ヒアリング審査を経て、採択事業が決定しました。採択事業については、最小の経費で最大の効果をあげられるように内容を再度精査し、事業の実施および補助金の交付を行います。



ヒアリング審査の様子

わくわくアイデア事業

町民の皆さんから提案をいただき、事業担当課で調整・計画を行った6事業を審査した結果、5事業が採択事業となりました。採択された事業は平成30年度に町が実施します。

採択事業の名称・内容などは次のとおりで、提案額の合計は6,603,600円です。(敬称略・評価点の高得点順)

| 事業の名称 | 提案者 事業担当課 | 事業の内容 | 評価点 |
|--------------------|-----------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|
| ガラス飛散防止 in 保育園・幼稚園 | 防災ボランティアあぐい 榎野 祐三 子育て支援課 | 災害発生時のガラス飛散を防止することで、児童などの命を守り、安全な避難経路の確保を図る。専門業者により、遊戯室・保育室などのガラスに安全かつ確実な方法で飛散防止フィルムを施工する。 | 74.43 |
| 阿久比町統一見守り隊ベスト購入事業 | 山本 良輔 学校教育課 | 統一ベストを作成し、小学校から見守り隊登録者に配布する。事故に遭ったり、不審者として見られたりする懸念が払拭され、安全・安心なまちづくりにつながる。 | 73 |
| 防災講演会 | 防災ボランティアあぐい 榎野 祐三 防災交通課 | 専門家による講演会を開催することで、町民に災害への危機意識を持ってもらい、家庭や地域を守る対策を考えてもらう。講演内容は自助・共助の必要性を訴えるものとする。広報や回覧で参加者を募るだけでなく、地域防災力向上のため自主防災会にも参加を依頼する。 | 71.43 |
| お雛さまと吊るし飾り展 | 安井 洋子 産業観光課 | 昭和40年代前後の雛壇飾りや吊るし飾りの展示を勤労福祉センターで実施する。お雛さまにちなんだ小物作りにより、桃の節句を感じてもらい、琴の演奏や体験を通して、和楽器にも親しんでもらう。 | 67 |
| あぐいみんなの科学教室事業 | 森本 和信 社会教育課 | 阿久比町少年少女発明クラブの講師などを中心に、科学館設立検討委員会を立ち上げる。小学校5・6年生を対象として、夏休みと冬休みに4小学校で各1回巡回科学教室を行う。 | 62.43 |

わくわくコラボ事業

町民活動団体の皆さんに企画いただいた15事業を審査した結果、14事業が採択事業となりました。採択された事業は、平成30年度に町民活動団体が実施し、町からは補助金が交付されます。

採択事業の名称・内容などは次のとおりで、申請額の合計は5,718,398円です。(敬称略・評価点の高得点順)

| 事業の名称 | 企画団体 | 事業の内容 | 評価点 |
|-------------------------------|-------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|
| ゴミステーション改修・修繕事業 | 阿久比町商工会青年部 松尾 章弘 | 最初のリフォームから3年が経過し、一部でネットの破れやフレームの破損がみられ、動物によりゴミが散乱するなどの被害が発生している。建設・建築関係の仕事に従事する青年部員の高い技術力を生かし、修繕、補強することで、地域住民が快適に利用できるようにする。 | 77.43 |
| 避難所デイキャンプ in アグピアホール | 防災ボランティアあぐい 榎野 祐三 | 避難所での模擬体験を実施。熊本地震の報告や保存食の試食を予定している。過去6回の実施で得た知見を生かし、より踏み込んだ体験ができるよう計画する。会場とするアグピアホールは、町の避難所としても指定されており、使い方を体験し、将来予想される大地震や風水害への対策とする。 | 76.57 |
| 阿久比町民の郷土愛を深め、町内外に阿久比をアピールする事業 | あぐいふるさとガイド 秋葉 愛子 | 阿久比の文化・伝統・伝承などを9コースに分け、「あぐい探索路」として作成したパンフレットを改訂し増刷する。あぐい探索路のうち3コースで参加者を募り、公開ガイドを行う。また、体調のすぐれない方や高齢者にも郷土愛を深めてもらえるよう、座ったまま阿久比を楽しみながら学んでもらう「出前ガイド」も集会所やサロンなどに出向いて実施する。 | 71.57 |